

平成21年度 評価委員会の開催内容

公園名	新潟県スポーツ公園北地区 新潟県スポーツ公園南地区	紫雲寺記念公園	植物園
開催日時	平成22年1月29日(金) 15時00分から16時30分	平成22年2月24日(水) 13時00分から14時45分	平成22年2月18日(木) 13時30分から15時30分
開催場所	ハードオフエコスタジアム新潟 会議室1	紫雲の郷(屋内運動施設)会議室	植物園 花と緑の情報センター2階 研修室
委員	村尾 建治 (新潟市南商工振興会会長) 森岡 三男 (山潟地区コミュニティー協議会事務局長) 中野 久 (NPO法人新潟野球人理事) 金子 和子 (ながたの森を愛する会幹事)	本間 彦七 (紫雲寺商工会事務局長) 小林 薫 (ボランティア団体花ふやし隊隊長) 山川 雅己 (新発田市立藤塚小学校校長) 風間 忠男 (紫雲寺地区体育協会会長) 吉原 美智子 (新発田市立紫雲寺保育園)	石沢 進 (元新潟大学理学部教授、 積雪地域植物研究所主宰) 大倉 宏 (美術評論家、砂丘館館長) 小竹 茂春 (新潟万代島総合企画(株)、ゼネラルマネージャー) 小林 正夫 (日本家庭園芸普及協会技術顧問) 四柳 長市 (元県花木振興協議会会長・四柳養樹園社長)
内容	趣旨説明の後、新潟県スポーツ公園北地区と新潟県スポーツ公園南地区に分けて管理運営状況、利用状況等および内部評価について説明。その後、意見をいただいた。	管理運営方針および利用状況等、内部評価について説明。その後、意見、評価をいただいた。	施設見学、取組状況に関する資料、内部評価についての説明、議論を行い評価をいただいた。
評価	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設がとてもきれいに保たれており、予想以上にすばらしい公園へと育まれていると感じている。 自己評価を細部まで徹底して行われていることは素晴らしい。 野球場に隣接している外野芝生広場を閉鎖しているようだが、活用する方法を検討してほしい。 利用者のマナー向上についてはより工夫を凝らしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の公園管理を目にし、管理運営が適切に行われており、高く評価できる 遊具等子供達が安心して利用できる。 多目的運動広場の大会開催による利用制限を緩和してほしい。 海水浴場の砂浜が年々減少しているので、なんとか砂浜の保全処置をしてほしい。又、オートキャンプ場前の砂浜も遊泳可能にできないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の地道な活動や努力によって、植物園の管理運営が適切に行なわれており、高く評価できる。 新潟県の自然や園芸産業の特色を生かした植物の収集、育成、展示、調査研究など、栽培技術や学術、教育面からも充実した活動を行い、県立施設にふさわしい成果をあげている。 昨年度の指摘事項についても改善が行われている。
評価点	北地区:ビッグスワン A(91.72点) 園地部分 A(95.43点) 南地区:A(91.98点)エコスタと園地一括	A(97.00点)	A(95.40点)

点数の評価基準 A:85点以上 B:70~85点未満 C:50~70点未満 D:30~50点未満 E:30点未満